



12月保健室通信

令和7年11月28日
名手保育園
保健室

冬本番、気温がかない下がり朝夕の気温差があり体調を崩しやすい季節です。

園でもインフルエンザが流行し、また流行性嘔吐下痢症など流行る季節になりました。手洗い、うがい、マスク着用など予防対策をお願いします。皆さん寒さに負けず、睡眠、栄養をしっかりとって体調を整えましょう。

流行性あう吐下痢症

(ノロウイルス・ロタウイルス・アデノウイルス)

【潜伏期間】1~3日

【感染経路】接触感染・糞口感染・経口感染・飛沫感染

【特徴】感染力強い 確実に処理しないと感染拡大する。

【予防】石けんによる手洗い、次亜塩素酸ナトリウムによる嘔吐処理

☆センター利用のめやす…あう吐・下痢の症状が治まり、普段の食事がとれ、機嫌がいい

職員の嘔吐処理研修を行いました！！岩出保健所の方が来られ講義、実習を行い、園内を見て頂き質問やアドバイスを頂きました。

下痢便ではお尻全体や拭き取った手や袖口などウイルスが飛び散り感染拡大します。トイレの掃除や石けんでの手洗いが重要です。

ご存知ですか？



正しい嘔吐物の片付け方

- ①準備…マスク・使い捨て手袋・エプロンなどをつけてウイルスに触れないようする。
- ②おおう…あう吐物を新聞紙でおおう。その上から1000ppmの次亜塩素酸ナトリウム液をかけて5~10分おく。換気をする。
- ③処分…おおった新聞紙を端から中心に向かって拭き取る。別の新聞紙でていねいに何回も拭き取り、ビニール袋に捨てる。
- ④消毒…あう吐物をきれいに拭き取った後、200ppmの次亜塩素酸ナトリウム液で拭き取り消毒する。
- ⑤片付け…手袋・マスクを処分する。エプロンは、きれいに洗濯をする。

※ウイルスは手のしわの中にも入り込むので、石けんを十分に泡立てていねいに洗う。うがいもしっかりする。

☆ 1000ppmにする方法

500mlのペットボトルに満タンの水
+市販の塩素系漂白剤をキャップ2杯分（約10ml）

☆ 200ppmにする方法

1000ppmの溶液を5倍に薄める